

団体名：特定非営利活動法人ふるさと里山救援隊

所在地：大島郡周防大島町大字久賀 4883 番地

活動内容：里山再生による地域活性化

(活動紹介)

1 活動の目的

周防大島の住民や都市部の方に対し、周防大島の里山を中心とした里山再生の情報発信や意識啓発に関する諸事業を行い、自然環境を守りながら、住民・団体のネットワーク構築を図り、故郷の地域活性化に寄与することを目的にしています。

2 これまでの活動内容等

周防大島町内外の棚田、段々畑で繁茂する竹林や過疎高齢化で拡大する耕作放棄地を里山へと再生し、記念樹の森づくりや農地としての活用を行っています。

◆ 記念樹の森づくり

「記念樹の森づくり」として、平成 17 年より「延命の滝」「嫁いらず観音」「石城の里入野郷（光市）」「庄地スイドウ」等で、桜（7 種類）、梅、紅葉、金木犀、百日紅、山吹、ブルーベリー等を記念植樹しています。

◆ イベント交流事業

毎年 8 月 8 日の「ブルーベリーの収穫祭&延命の滝そうめん流し」を始め、棚田を巡る「棚田ツアー」や「延命の滝棚田竹灯りの宴」、里山・里海交流イベント「里山・里海ゼミナール」などを開催し、地域と都市部の交流を図っています。

◆ アジアの留学生支援

平成 17 年 11 月から東京の財アジア学生文化協会日本語コースの留学生 400 人に毎年 11 月～3 月期には「周防大島みかん」を、4 月～10 月期には「野菜」を送る活動を続けており、来秋には送付 10 周年を迎えます。

◆ 延命の滝ブルーベリーの活用による特産品の開発

平成 19 年、20 年に植樹した延命の滝ブルーベリーの収穫を、当法人正会員の(株)瀬戸内ジャムズガーデン、大島スイーツ工房ゆうたんとのコラボにより、「延命の滝ブルーベリージャム」や「ロールケーキ」として平成 24 年から製品化しています。

3 活動の展望

再生中の「記念樹の森づくり」を中心に、地域と都市部の住民・団体との里山交流イベントを充実・継続させながら、「花と蜜蜂の森づくり」、「アサギマダラの里づくり」などに取り組みます。そして、当法人のライフワーク事業として、周防大島出身の民俗学者・宮本常一氏が「日本一の棚田」と称した周防大島の棚田の再生と文珠山林道へと繋がるトレッキングルートづくり事業を展開していきます。



延命の滝そうめん流し



「日本一の棚田」の再生